



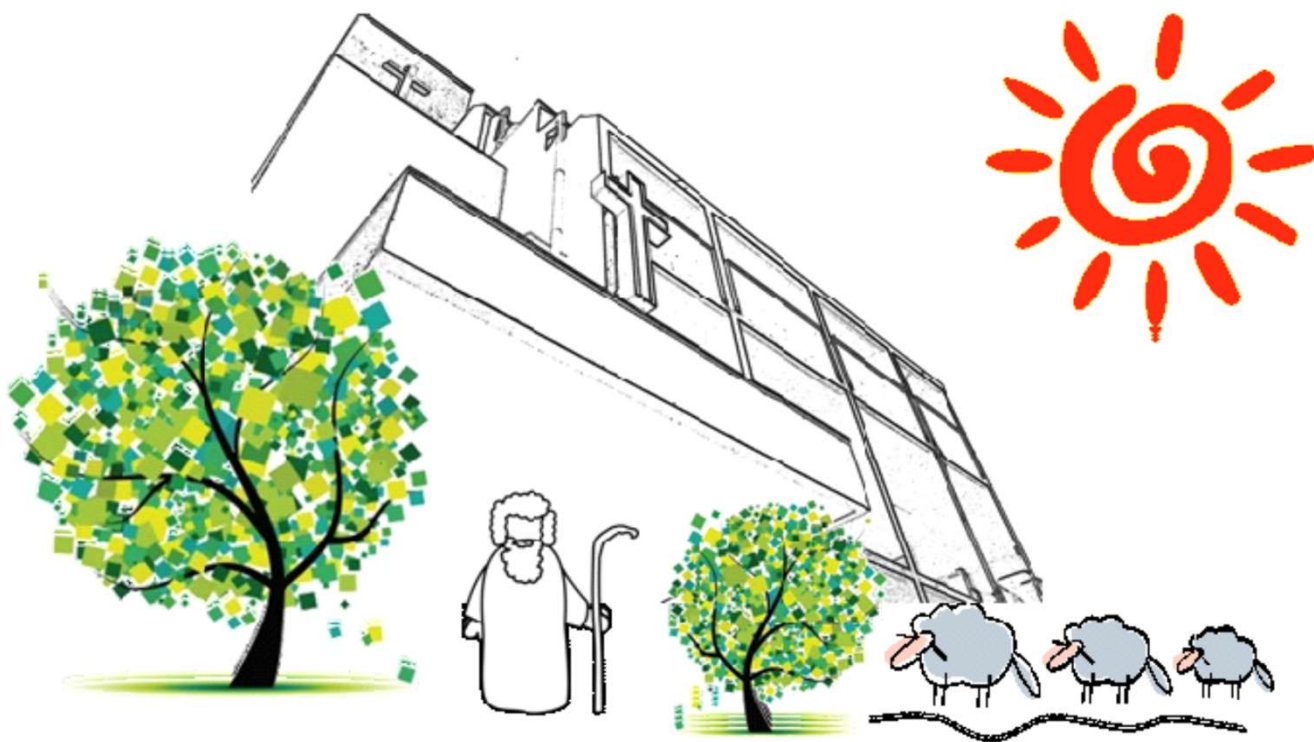
長大成人，進到完全

(以弗所書エペソ4:13)

週報

2025年10月12日

(第3157期)



宗教法人：東京中華基督教會

〒166-0003東京都杉並区高円寺南5-13-4

電話：(03)3312-1837 (教會)

<http://church.ne.jp/chinese>

「你們不可停止聚會、好像那些停止慣了的人、倒要彼此勸勉、既知道那日子臨近、就更當如此。」 (希伯來書10章25節)

主日崇拜

讚美	第104首「每一天 / 日日主はそばにいまし」	會眾
禱告		司會
朗讀	使徒信經	會眾
證道	「一個積極助人的模範」	林 光榮 牧師
	「積極的に人を助ける模範」	楊 建榮
	創世記24:1-21	
聖餐	第168首「思念十架 / さかえの主イエスの」	林 光榮 牧師
讚美	第101首「全程主領 / すくいぬしイエスと」	會眾
奉獻	第127首「數算主恩 / のぞみも消えゆくまでに」	會眾
祝禱		林 光榮 牧師
頌榮	第1首「讚美真神 / あめつちこぞりて」	會眾
報告事項		張 健 傳道, 易 人

【教會週間定期聚會】

- 主日崇拜 : 每主日 10:30 - 12:00
(Zoom ID: 995 035 0116)
- 聖餐式 : 每月第2主日
- 晨禱會 : 每主日 9:30 - 10:15
- 晚禱會 : 每週二 20:00 - 20:30
- 小組分享 : 每主日 12:30 - 14:00
- 日英文查經 : 每週三 19:00 - 20:30
(表參道・青山生涯學習館&LINE)
- 中文查經 : 每週五 19:50 - 21:00
(Zoom ID: 663 697 9476)
- 福音團契 : 每週六 17:30 - 19:30

【教會本年度的目標】

- 常常聚會、常常讀經
- いつも集會に参加し、たえず聖書を読む

【本月背誦聖經章節】

我已經與基督同釘十字架，現在活著的不再是我，乃是基督在我裡面活著；並且我如今在肉身活著，是因信 神的兒子而活，他是愛我，為我捨己。（加拉太書 2:20）

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。（ガラテヤ 2:20）

【本週閱讀聖經章節】

- 10/13 : 徒19:1-22、箴17、王上7
- 10/14 : 徒19:23-41、箴18、王上8
- 10/15 : 徒20:1-12、箴19、王上9, 10
- 10/16 : 徒20:13-38、箴20、王上11, 12
- 10/17 : 徒21:1-26、箴21、王上13
- 10/18 : 徒21:27-40、箴22、王上14
- 10/19 : 徒22:1-16、箴23、王上15, 16

【證道提要】

「一個積極助人的模範」

創世記24:1-21

1. 旧約聖經裡記載的女子利百加、她天生有積極的個性、心地善良熱心助人、是我們基督徒可以效法的。
2. 創世記24章記載亞伯拉罕不要兒子以撒娶信奉假神的迦南女子、而差遣老僕人千里迢迢到利百加所住之地去提親。
3. 老僕人到了那地、祷告求神為他的小主人預備一位仁慈的姑娘（創24:12-14）。沒想到話還沒說完、利百加就出現了。
4. 利百加對這位初次見面的長者十分敬重、打水給他喝並且讓他的駱駝也喝足。這裡給我們看見少女利百加助人的心腸、積極的行動和不畏艱難的榜樣、值得我們效法。
5. 你周遭有沒有缺乏而需要你幫助的人。我們不一定要做很大的事、只要你有心、一点時間、幾個電話關懷、或者小小金錢、這些服事都是主耶穌給我們的機會。
6. 求主將今天的話語帶著他的愛來激勵我們、天天與我們同在、給我們有服事人的機會。
7. 總結。

「積極的に人を助ける模範」

創世記24:1-21

1. 旧約聖書に記載されている女子レベカ、彼女は生まれつき積極的な性格を持ち、心優しく熱心に人を助け、私たちクリスチャンが学ぶ処です。
2. 創世記24章の記載によると、アブラハムは息子イサクが偽の神を信じているカナンの女性を嫁にする事を拒み、年を老いたしもべを遣わし、レベカの居る遠い処へ婚姻話をしに行かせた。
3. しもべがその地へ行くと、神に自分の主人の息子のために心優しい娘を与えて下さるよう祈った（創24:12-14）。しかし、祈っているうちにレベカが現れた。
4. レベカはこの初対面の長者を非常に敬い、水を汲んで飲ませ、彼の駱駝にも水をいっぱい飲ませた。ここに、レベカの人を助ける心と積極的な行動と困難を恐れない模範がある。学ぶべきです。
5. あなたの周りに人からの助けを待っている人はいませんか。私たちは必ずしも大きな事をするとは限らず、気持ちがあれば、ちょっとだけの時間でも、人に関心のお電話でも、或いは僅かなお金でもいいので、これらの奉仕は主イエスが私たちに与えられたチャンスなのです。
6. 願わくば主が今日の御言葉と彼の愛でもって私たちを励まし、私たちと共におられ、人に仕える機会を与えてくださるよう。
7. まとめ